

株式会社丸本組



代表取締役社長
佐藤 昌良 氏

●企業の概要

企業名：株式会社丸本組

代表者：代表取締役社長 佐藤 昌良

住所：宮城県石巻市恵み野三丁目1-2

設立年：1947年（創業1946年）

業種：総合建設業

資本金：100百万円

従業員数：153名

●事業の概要

石巻市に本社を置く県内有数の総合建設会社。「地域の安全、安心を守る」を使命に社会インフラの整備・維持を目的とした公共土木工事や民間の建築工事を請け負っている。

2021年より他社と共同でデジタル技術を活用した建設現場の生産性向上に取り組み、施工実績を可視化するAI解析ソリューションサービスを展開し、内外から高い評価を受けている。



丸本組社屋



イベント出展時 集合写真

「空から見える、いい仕事」を企業理念とし、公共土木工事や民間建築工事から港湾・護岸工事まで幅広い事業分野で地域の街づくりに貢献する総合建設会社



PC杭内面撮影ロボットを使用している様子



AIダッシュボード (AI解析ソリューションサービス)



丸本組保有船舶「第七十七幸丸」

●受賞の理由

当社は、「空から見える、いい仕事」を企業理念に掲げ、土木・建築・舗装といった暮らしを支えるインフラ工事から、港湾・護岸工事まで幅広く事業展開している。東日本大震災発生時には本社が全壊する被害にもかかわらず、震災発生直後から地域の復旧に向けて尽力。以降、三陸自動車道や漁港・湾岸の復旧工事等の様々な復旧・復興工事も含めて、長きにわたり公共インフラ工事を通して地域の街づくりに貢献してきた。

2021年より、当社は全業務の見直し・改善を図り、生産性向上などの働き方改革を進めるプロジェクト「リボーンワーク」を始動。その施策の一つとして、地元IT企業と共同して映像データやAIを活用した工事現場の生産性向上策に取組み、AI解析ソリューションサービスを共同展開している。地元地域に本社を有する企業同士が共同してサービスを展開していくことで、建設関連を含む地域産業の魅力向上や担い手不足解消に寄与し、自社はもとより地域全体の「2024年問題」への対応にも取り組んでいる。

また、現代の日本が抱える空き家問題と飲食店が抱える課題双方の解決を目的として、書類倉庫として利用していた自社の空き家をリノベーションし、地域の飲食店が新規出店・新商品の販売等にチャレンジできる店舗として有効活用するプロジェクトを展開。将来を見据えた経営手法と、空き家問題等の社会課題解決や地域の賑わい創出に向けた取組みは地域経済活性化に大きく寄与するものである。

東日本大震災以降も大規模な災害が繰り返し発生しており、国土の強靱化や災害復旧など、地域の建設業者として果たすべき役割の重要性が増してきているなか、先進的な技術の導入や社会課題への解決を通して、今後も地域を代表する総合建設会社として、社会インフラの整備・維持、地域活性化に大きく貢献することが期待される。